

表査調議爭作小

No. 25

日報香櫞方五〇号

要求事項	原因	地主關係團體	場所	(昭和八年六月分)	
				小作人	地主
土地返還要求	小作人は既に五年度木債、六年度四倍の小作料を償付し且つ百三十円の借金も未清	十人	宮都郡柳田村大字中守少栗	終生	昭和八年五月二八日
	すゝ様子年々馬鹿狂いに土地返還を内定して明即便に之を実行せん。			關係人	
	小作人は全農富山支店より委嘱	小作人	八段	關係地	
	丸山は更に全農大谷農業統行委員と連絡し、外一本の底	全農(会員)福佐聯合	三段		
	接方を後押しした。石鳥兩矢丸	二年	筑		
	山宅は解体し、本郷他已三火	第一小作人は田地八段三畝の内一反五畝	地主		
	方三輪を義利に且つ土地引立	去るまで爾余の小作田に付ては相			
	入其上及对等已三と附近露柱	丈太西作市と小作有義人とい小作			
	上貼付し堅争ひ立たばく者有	の如きは近頃の紛争と連びて改			
	福佐聯合の文札を掲げた	め云止論書と以此て取次す。			
	の件にて之をへかし、改めて紳士的	改めを紳士的は奇優契約を立			
	者及び其妻が調停に奔走し				

法人協調會福岡出張所

備考